

## 第 55 回 大阪市都市景観委員会 会議要旨

- 1 開催日時 平成 30 年 9 月 27 日（木）午後 1 時 00 分～午後 3 時 00 分
- 2 開催場所 大阪市役所 屋上階（P 1）会議室
- 3 出席者  
（委員）橋爪委員長、嘉名委員長職務代理者、阿部委員、加我委員、  
中嶋委員、橋寺委員、松岡委員  
（大阪市）牧田建設局総務部路政課長代理、西川建設局企画部長、合田建設局公園緑化部長  
水田都市整備局まちづくり事業担当部長、美濃出港湾局営業推進室長  
（大阪府）三崎大阪府建築指導室建築企画課長  
（事務局）高橋都市計画局長、寺本計画部長、泉都市景観担当課長、  
松崎都市景観担当課長代理、柿木担当係長、大中係員
- 4 議題  
（1）眺望景観・夜間景観のあり方について（中間報告）  
（2）その他
- 5 議事要旨（審議内容、委員からの主なご意見及び事務局の回答等）  
（1）眺望景観・夜間景観のあり方について（中間報告）  
⇒事務局より、眺望景観・夜間景観のあり方について説明があった。  
○夜景及び眺望景とは名所をつくることに尽きる。名所づくりは視対象だけでなく、視点場も名所でなければならない。  
○夜景は技術的な部分が非常に重要。この10年で照明技術は様変わりしている。絶えず意識しながら景観行政を進めていくべき。  
○新しくできるものが新たなランドマークになる可能性もある。逆に既存のランドマークの見え方が変わってしまう可能性もある。両方の発想を持ち、うまく進めていくべき。  
○景観計画の届出をベースに建物を誘導していくことは比較的充実しているが、それ以外のところは関係部局の協力が必要。  
（2）その他  
⇒事務局より、各部会の開催状況について説明があった。